



宇宙X線衛星「すざく」で迫る活動銀河核エンジンの新たな描像

A New Picture of the Central Engine in Active Galactic Nuclei
Established with X-ray Satellite Suzaku

野田 博文 氏

理研仁科センター 玉川高エネルギー宇宙物理研究室
(RNC High Energy and Astrophysics Laboratory)

宇宙に存在する銀河の中心には、太陽の～1億倍もの質量を持つ巨大なブラックホール(BH)が1個ずつ存在することが知られる。そこにガスが降着すると、銀河中の1千億個の星の総和をも凌駕する放射エネルギーを生成する活動銀河核 (AGN) となり、その輻射生成機構をAGNエンジンと呼んでいる。特にそこからのX線はBH近傍で生成されると考えれ、一般相対論効果の検出やBHの進化の観点などから注目が集まっている。しかし、AGNから得られるX線スペクトルには、エンジンの直接成分だけでなく、周囲で吸収・散乱を受けた二次的、三次的な成分や、銀河からの成分が複雑に混ざり込むことから、エンジンの描像は未だに明らかになってはいなかった。我々は、各成分が異なるタイムスケールで強度を変動することを利用し、世界で初めて、モデルに依存しない方法でX線信号を成分に分解することに成功した。その結果、AGN周囲のガスが豊富で明るい時間帯と、ガスが乏しく暗い時間帯で、エンジンの構造が変化するという新しい描像を突き止めた。

* The talk will be given in Japanese language..

April 14 (Tue.) 2015 13:30 ~
RIBF Hall (rm.201), RIBF bldg., RIKEN

Contact: Nuclear Physics Seminar Organizing Committee
npsoc@ribf.riken.jp
<http://ribf.riken.jp/~seminar/>



独立行政法人理化学研究所 仁科加速器研究センター
第???回 RIBF核物理セミナー
RIKEN Nishina Center for Accelerator Based Science
The ???st RIBF Nuclear Physics Seminar

講演標題(日本語)

講演標題(英語)

?????氏

(所属日本語)

Dr. ???

(所属英語)

Abstract

* The talk will be given in English.

Feb 10(Tue.) 2015 15:30 ~
RIBF Hall (rm.201), RIBF bldg., RIKEN

Contact: Nuclear Physics Seminar Organizing Committee
npsoc@ribf.riken.jp
<http://ribf.riken.jp/~seminar/>